

令和2年度決算 健全化判断比率		健全化判断比率	令和2年度	前期健全化基準	財政再生基準	実質公債費比率(千円・%)						
		実質赤字比率	-	13.34	20.00	区分		平成30年度	令和元年度	令和2年度	分母比	
都道府県名 茨城県		連結実質赤字比率	-	18.34	30.00	元利償還金(公債費充当一般財源等額)(7)		969,895	978,523	1,052,163	11.9	
団体名 阿見町		実質公債費比率	3.9	25.0	35.0	満期一括償還地方債に係る年度割相当額(8)		0	0	0	-	
		将来負担比率	-	350.0		公営企業債の元利償還金に対する繰入金(9)		468,186	412,641	357,997	4.0	
		実質赤字比率(千円・%)				組合等が起した地方債の元利償還金に対する負担金等(10)		66,560	53,053	45,818	0.5	
		会計名	令和2年度	分母比		債務負担行為に基づく支出額(公債費に準ずるもの)(11)		0	0	0	-	
一般会計等	一般会計		581,901	5.83		一時借入金の利子(12)		0	0	0	-	
						標準財政規模(13)		9,513,620	9,562,320	9,980,883	112.8	
						算入公債費等の額(14)		1,141,032	1,114,833	1,130,798	12.8	
						(7)~(12)の合計-(14)(15)		363,609	329,384	325,180	3.7	
						分母(13)-(14)(16)		8,372,588	8,447,487	8,850,085	100.0	
						実質公債費比率(単年度)(15)/(16)×100		4.3	3.9	3.7		
						実質公債費比率(3か年平均)				3.9		
			内訳				PF事業に係るもの		0	0	0	-
			PF事業に係るもの				国営土地改良事業の負担金に係るもの		0	0	0	-
			社会福祉法人に係るもの				社会福祉法人に係るもの		0	0	0	-
		利子補給に係るもの				利子補給に係るもの		0	0	0	-	
		合計(1)	581,901			標準財政規模(2)		9,980,883				
		実質赤字比率-(1)/(2)×100	(5.83)			注:黒字の場合は、比率を() 番としている。						
		連結実質赤字比率(千円・%)			資金不足比率	将来負担比率(千円・%)						
		会計名	令和2年度	分母比	令和2年度	区分		令和2年度	分母比			
公営企業会計	水道事業会計		1,463,981	14.67	-	一般会計等に係る地方債の現在高(17)		15,189,093	171.6			
	下水道事業会計		62,439	0.63	-	債務負担行為に基づく支出予定額(18)		0	-			
					28	公営企業債等繰入見込額(19)		3,335,733	37.7			
					将来負担額	組合等負担等見込額(20)		139,066	1.6			
						退職手当負担見込額(21)		622,275	7.0			
						設立法人等の負債額等負担見込額(22)		1,556	0.0			
						連結実質赤字額(23)		0	-			
						組合等連結実質赤字額負担見込額(24)		0	-			
						29	充当可能基金(25)		5,391,267	60.9		
					能財充源当可等	充当可能特定歳入(26)		2,820,263	31.9			
				基準財政需要額算入見込額(27)		13,457,827	152.1					
				将来負担額(28)		19,287,723	217.9					
				充当可能財源等(29)		21,669,357	244.8					
				標準財政規模(30)		9,980,883	112.8					
				算入公債費等の額(31)		1,130,798	12.8					
					(28)-(29)(32)		-2,381,634	-26.9				
					分母(30)-(31)(33)		8,850,085	100.0				
					将来負担比率(32)/(33)×100		-26.9					
		内訳				PF事業に係るもの		0	-			
公営事業会計	国民健康保険特別会計		680,172	6.81	負債行為	国営土地改良事業の負担金に係るもの		0	-			
	介護保険特別会計		104,036	1.04		依頼土地の買い戻しに係るもの		0	-			
	後期高齢者医療特別会計		1,492	0.01		水道事業会計		0	-			
						下水道事業会計		3,335,733	37.7			
						19	地方道路公社に係る将来負担額		0	-		
						22	土地開発公社に係る将来負担額		0	-		
				セ社等	その他第三セクター等に係る将来負担額		1,556	0.0				
		実質黒字額・資金剰余額合計(3)	2,894,021	29.00		実質赤字額・資金不足額合計(4)		0	-			
		合計(3)+(4)(5)	2,894,021			標準財政規模(6)		9,980,883				
		連結実質赤字比率-(5)/(6)×100	(28.99)			注:黒字の場合は、比率を() 番としている。						